

令和7年7月

# 豊島区長記者会見



# INDEX

---

## 01 区の事業紹介

## 02 イベント紹介

## 03 質疑応答



大型連休前の4月29日・30日



区内在住のひとり親家庭等  
305世帯に対して食料品を配付  
公民連携で 子どもの食を応援



※実施後アンケートより

ひとり親家庭の支援だけでなく  
生活に苦しむ子育て世帯等に対する  
様々な支援策を補正予算案に計上

< 8事業:総額約1億4百万円 >



予算額計

2,672万2千円

## 子育て世帯に対する食料支援

### 学校給食費の引き上げ

対象

区立小中学校全30校  
(小学校22校、中学校8校)

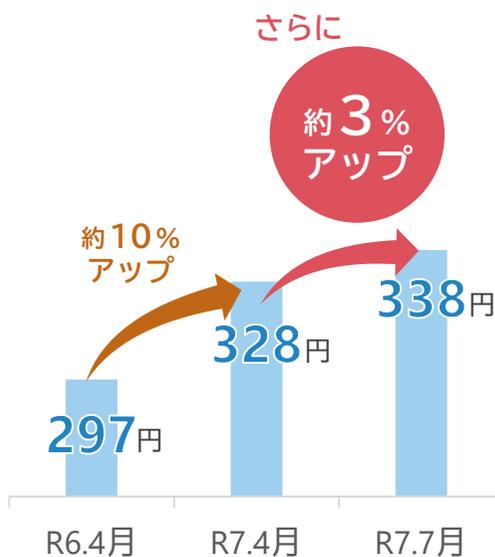
内容

給食の一食単価を  
約3%引き上げ



### 1食あたり単価の推移

(小学校中学年の場合)



学務課

### 子育て世帯へ「おこめ券」の配付

対象

18歳以下の子どもがいる  
区内在住の非課税世帯  
(約1,500世帯)

内容

“おこめ券” 10枚 (4,400円分)  
を配付



子育て支援課

予算額計

68万6千円

## 食料支援を行う団体に対する支援

### 子ども食堂に対する補助の増額

#### 対象

区内で子どもやその保護者への食事と交流の場を提供する子ども食堂  
(約15団体)

#### 内容

年間の利用者数に応じ、補助上限額を7,200円～18,000円の範囲で引き上げ



子ども若者課

### 子ども若者支援事業者への補助

#### 対象

子ども若者支援を行うNPO法人等  
(約10事業者)

#### 内容

昨年度半年間で要した食料費の10%を上限に補助を行う



子ども若者課

### 高齢者のための誰でも食堂に対する補助の増額

#### 対象

区内で高齢者のための誰でも食堂を運営する団体  
(10団体)

#### 内容

現行の運営経費補助額の10%を半年分補助する



高齢者福祉課

予算額計

7,687万2千円

## 事業所等に対する支援



東京都が実施する物価高騰緊急対策事業を活用した支援金のほか、都補助対象外となる事業所等に対し、区独自に支援金を支給

### 介護サービス事業所 への支援金支給

対象

区内介護サービス事業所  
(112事業所)



介護保険課

### 障害福祉サービス事業所 への支援金支給

対象

区内地域活動支援センター  
(10施設)



障害福祉課

### 幼稚園・保育所等 への支援金支給

対象

私立幼稚園・認可保育所・  
認可外保育所等 (141施設)



保育課

令和7年3月21日

「豊島区における若者の居場所創出の促進に関する協定」締結



- ✓URが所有する東池袋の空き家を活用
- ✓様々な困難や生きづらさを抱えた若者に対して自立に向けた継続した支援を行う場を創出

NPO法人サンカクシャ

若者就労支援  
の拠点

認定NPO法人ピッコラーレ

若年妊産婦の  
生活支援の場

今月下旬より、空き家を活用した若者の居場所事業がスタート

第1弾

## 若者就労支援の拠点が誕生

所在地 東池袋四丁目29番4号



特定非営利活動法人



第1弾

7月下旬  
活用開始

若者就労支援の拠点が誕生

1階を全面改修し、若者の居場所、就労支援の拠点に

- ✓ 様々な困難を抱えた若者に対して、安心できる居場所と飲食店での就労体験の機会を提供
- ✓ 若者と地域住民との新たなコミュニケーションの場を形成



本格オープンする8月頃までは、運営体制の整備、若者への食料支援、関係者に向けた試験営業を実施予定



第2弾

## 『ピさら』につづき、妊産婦の新たな拠点を整備

ピさらとは

- ✓ 若年妊婦に寄り添い、支援を行っている認定NPO法人ピッコラーレが、豊島区内の空き家を改修し令和2年6月から運営
- ✓ 居場所のない妊婦たちに、安心して安全に休むことのできる場所と時間を提供

りょう  
利用は  
むりょう  
無料



ごはんは  
しょく  
3食です



Kitchen



こしつ  
個室です



Private Room  
MIMOZA



第2弾

7月下旬  
活用開始

妊産婦の新たな拠点を整備

## 個室が充実した3階建て建物を改修し、 若年妊産婦の生活支援拠点『マハロ』を開設



- ✓ ぴさら卒業生や地域で暮らす若年未婚母子等が、**実家のように安心して立ち寄れる場所を提供**
- ✓ 遊びにきたり、休んだり、生活を立て直すための相談などができる場を創出



若年妊産婦が安心して生活できるよう、支援の充実を図ります

## 夏休み期間、小学生から高校生を対象に 区民ひろばに併設した集会室5か所を開放します

**期間** 7月22日(火)～8月29日(金) ※8月11～15日 除く  
上記のうち、平日10時～16時

### 場所

- ①区民ひろば朋有（東池袋第二区民集会室）
- ②区民ひろば西巣鴨第一（西巣鴨区民集会室）
- ③区民ひろば長崎（教養室）
- ④区民ひろば目白（ひろば集会室）
- ⑤区民ひろば池袋本町（池袋本町第一区民集会室）

※（ ）内の部屋を中心に利用可能

### ！期間中特別プログラムも実施！

静かな自習室利用を中心としつつ、読み芝居やアーバンスポーツ体験会などのプログラムも実施予定



区民ひろばにおいて、子どもたちにゲームや音楽制作などクリエイティブ体験の場を提供！

### 実施内容

※各日とも午前・午後の2回実施

実施日	場所	内容	対象
8月12日(火)	区民ひろば池袋	イラスト	小・中学生
8月13日(水)	区民ひろば池袋	映像	小・中学生
8月14日(木)	区民ひろば長崎	映像	小学生
8月25日(月)	区民ひろば要	ゲーム	中学生
8月28日(木)	区民ひろば要	音楽	中学生
8月29日(金)	区民ひろば長崎	音楽	小学生

9・10月にも、12回実施を予定しています！

とうきょう こども  
クリエイティブラボ

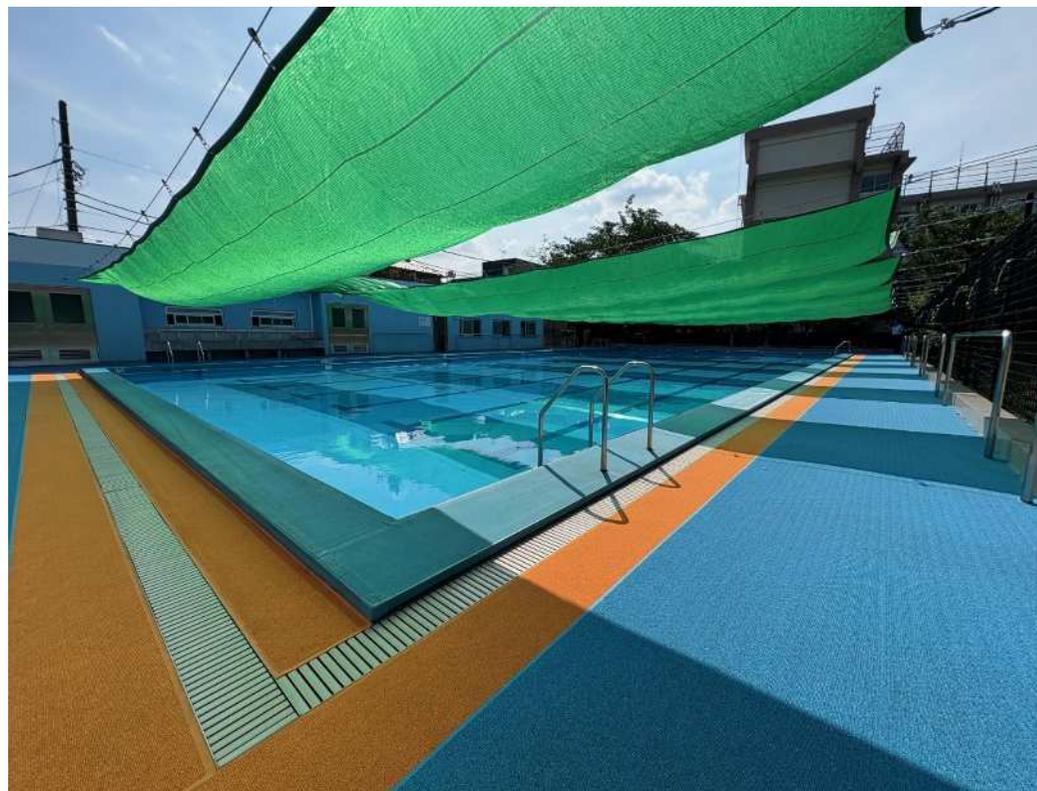
くりらぼ in 豊島

「とうきょうこどもクリエイティブラボ」に  
豊島区が初参加！

## 計画を前倒し、学校プールに遮熱シートを設置

区立小中学校のうち、  
屋外の学校プールに日陰をつくる  
遮熱シートを設置

計画に基づき、  
**8校**の設置が完了



駒込小の様子

残り17校も今年度中に設置し、**全校の対策を完了**

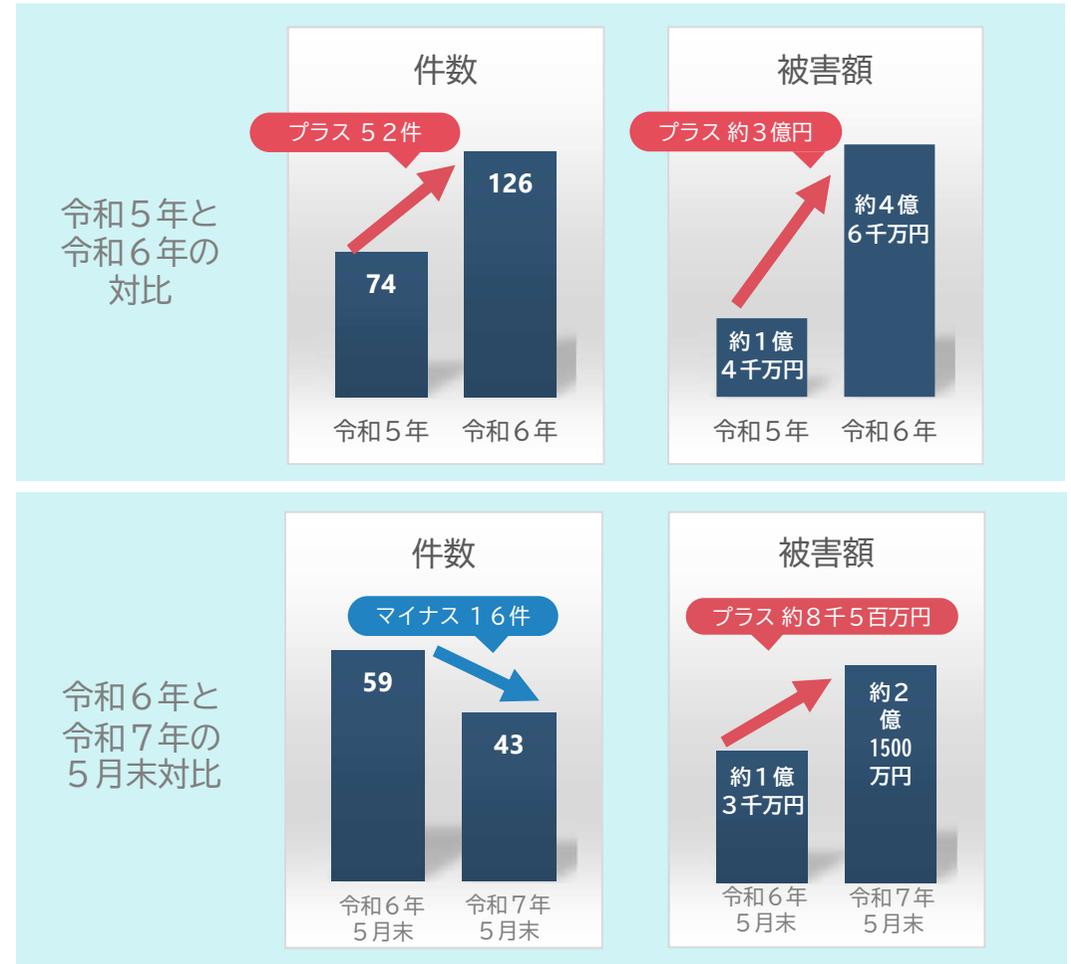
## 05 防犯機器の緊急補助

## 豊島区内における刑法犯認知件数



令和6年 3,730件  
(前年比+325件)

## 豊島区民の特殊詐欺被害状況



## 05 防犯機器の緊急補助

## 豊島区における特殊詐欺の手口

## 警察官を名乗った詐欺

「あなたに逮捕状が出ています  
事情聴取を行いたいののでLINEを登録してください」

「あなたのクレジットカードが不正に使われています  
あなたの資産を調査させてください」



「詐欺事件の容疑者となっています  
身分証明書を写真で送ってください」

## 【そのほか各職員を名乗る詐欺】

区役所職員 「医療費の払戻金があります」

国税庁査察部 「これから査察に入ります」

通信事業者 「料金が支払われていません、  
電話が使用できなくなります」

## これまでの豊島区の実績

SNS等を活用した  
手口・対策の情報発信自動通話録音機の  
無償貸与街頭防犯カメラ設置等  
の補助

## 05 防犯機器の緊急補助

住宅に設置する防犯カメラなどの

## 防犯対策用品の購入・設置費用を補助します

## 対象品目

①防犯カメラ  玄関・自宅周辺の防犯効果	②カメラ付きインターホン  訪問者を確認等の防犯効果	③防犯フィルム  窓からの侵入防止の防犯効果
④ガラス破壊センサー	⑤センサー付きアラーム	⑥センサー付きライト
⑦防犯ガラス	⑧面格子	⑨防犯性の高い玄関錠
⑩玄関補助錠	⑪窓補助錠	⑫防犯砂利

## 補助対象者

豊島区に住民登録がある方  
※申請は1世帯1回限り

## 補助上限額

3万円（都補助2万円 + 区補助1万円）

※補助割合：購入・設置経費の4分の3

区独自に  
上乘せ

## 申請期間

令和7年8月中旬から  
令和8年1月末まで（予定）

## 申請方法

郵送／電子申請／窓口受付

## 06 犯罪被害者等支援条例



令和7年4月  
犯罪被害者等支援の専門相談窓口を開設



被害者支援のさらなる充実を図るため、**犯罪被害者等支援条例を上程**

## ■ 制定理由

犯罪に巻き込まれた被害者やその家族等がおかれている状況への理解を深め、寄り添った支援を提供するため

## ■ 条例の概要

犯罪被害者等支援に関する区の基本理念を定めるとともに、区の姿勢を表明し、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を目指す

## 特色

犯罪被害者等への支援に加え

**犯罪等への予防** についても言及

区内の学校対象  
デートDV予防教室

町会等と連携した  
パトロール

など

## 06 犯罪被害者等支援条例

## 条例に基づく 具体的な支援策

	支援メニュー	金額・概要
経済的支援	遺族支援金	30万
	重傷病支援金	10万
	遺族子育て支援金	18歳以下の子一人につき30万
	性犯罪被害者支援金	10万
日常生活支援	配食サービス	60食分
	家事等支援サービス	家事等援助 144時間分
	育児等支援サービス	育児支援ヘルパー 70時間分 ベビーシッター 上限144時間 子どもショートステイ 上限6泊7日 等
	居住支援費用助成	転居費用 20万円 居宅清掃費用 20万円 宿泊費用 上限6万円・最大6泊まで
	弁護士費用助成	上限20万
	カウンセリング費用助成	上限10万
	性犯罪被害者支援費用助成	診察料など 上限5万

新たに創設

## 06 犯罪被害者等支援条例

## 特色

対象を広く捉え、寄り添った支援を提供

相談窓口 .....

相談できる方

区民に関わらず 誰でも相談可能



具体的な支援策 .....

	対象となる方	申請期限
経済的支援	①犯罪被害にあわれた方で区に在住・在勤・在学の方（そのご遺族を含む） ②区内在住のご遺族	原則7年 性犯罪被害者支援金は12年
日常生活支援	被害発生時およびサービス提供時に区内在住の方（そのご遺族を含む）	犯罪行為の発生を知った日から2年 ※カウンセリング費用助成は初診から2年

# 07 区民による事業提案制度

区に新たに事業化してほしい取組を区民から提案いただき、区民の投票により決定する制度

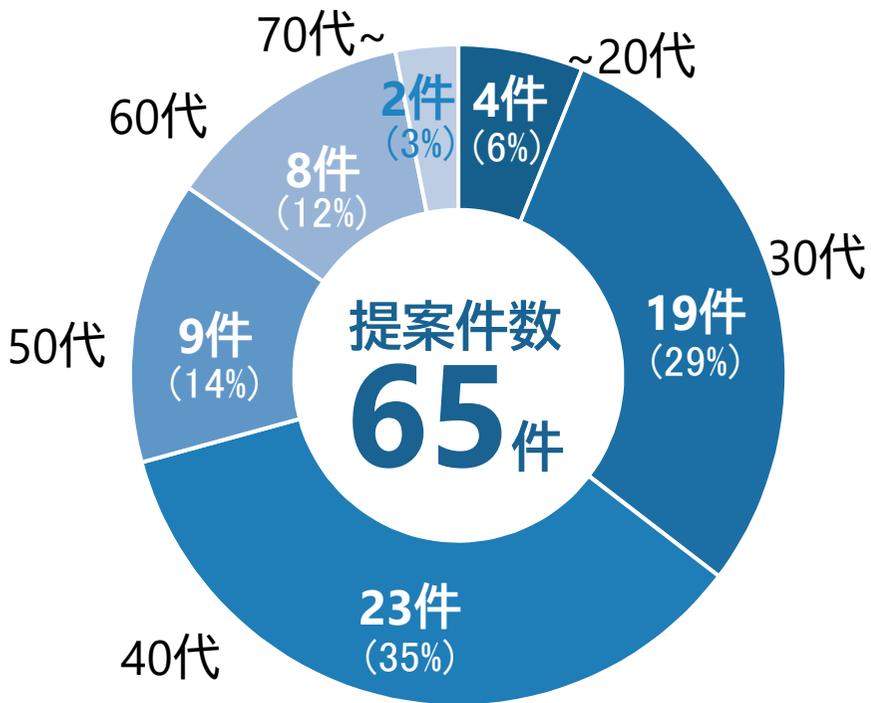
募集期間:令和7年5月1日(木)~6月13日(金)

## 65件の提案がありました!!

テーマ別

多様性の尊重・多文化共生 **32件**、こころと体の健康づくり **33件**

【提案者年齢層】



【在住・在勤・在学別】

分類		提案件数
個人	区内在住	48件
	区内在勤・在学	6件
企業・団体等(区内在住等含む)		11件
計		65件

## 07 区民による事業提案制度

## 主な提案内容

## 多様性の尊重・多文化共生



- ・ 障害児（者）の活躍
- ・ 食を通じた多文化理解
- ・ AI活用による言語の壁の解消
- ・ 多世代交流の場の創出
- ・ 外国人との交流を通じた多様性の相互理解の促進 等

## こころと体の健康づくり



- ・ 笑いやつながり創出を通じた健康づくり
- ・ 相談窓口や居場所づくり
- ・ 子ども向け感染症予防啓発
- ・ デジタルデトックス 等

# 投票期間 8月1日(金)から9月15日(月・祝)まで



再告知

# 企業等による事業提案 募集中！

【企業等が実施する事業を区が支援する共創制度】

令和7年度募集テーマ

## 豊島区基本構想に掲げる

## 「7つのまちづくりの方向性」

対象 民間の企業・団体等

上限額 500万円/年（総事業費の1/2）

地域と共に  
支えあう  
安全・安心なまち

子育てしやすく、  
子ども・若者が  
自分らしく  
成長できるまち

生涯にわたり  
健康で、地域  
で共に暮らせ  
る福祉のまち

豊かな心と  
活発な交流  
を育む多彩な  
文化のまち

活気とにぎわいを  
生み出す産業と  
観光のまち

共につくる  
地球にも人に  
もやさしいまち

誰もが居心  
地の良い歩き  
たくなるまち

# 締切：9月30日（火）

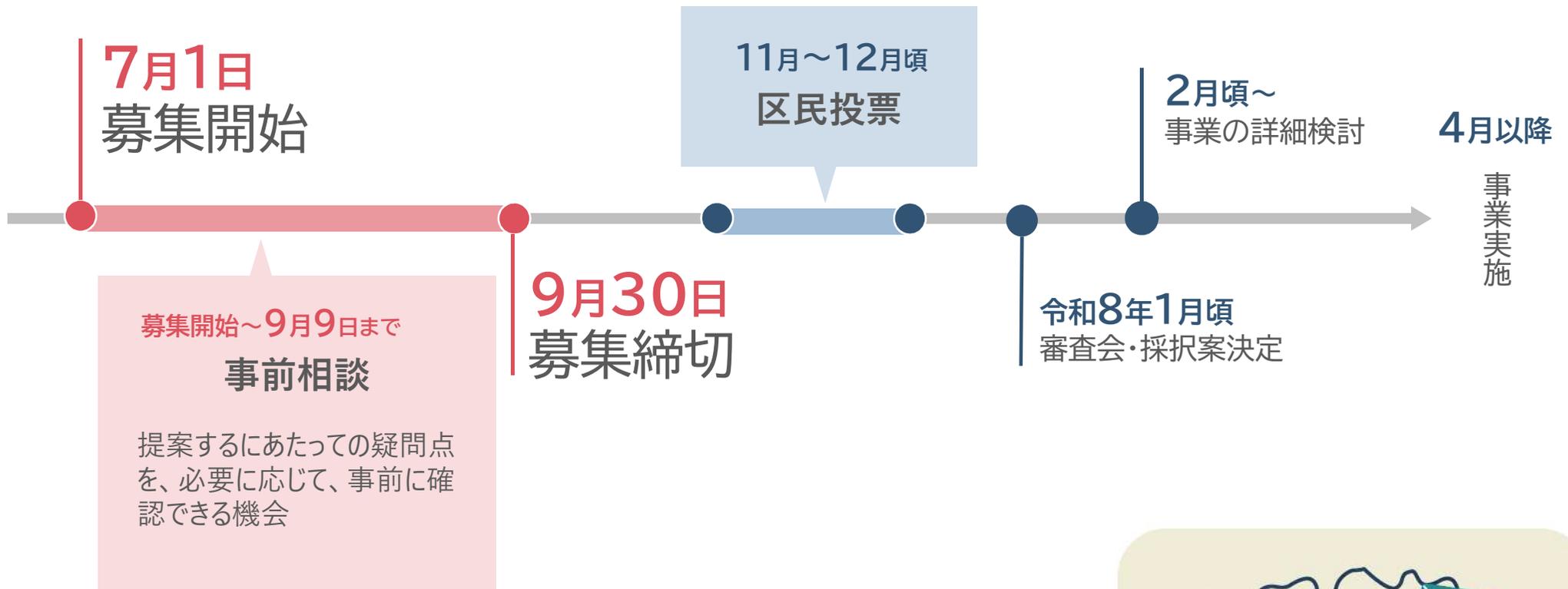


## 08 企業等による事業提案制度

	企業提案制度
制度主旨	豊島区をよりよくしたい企業等から 地域課題の解決につながる具体的な提案をしてもらい、 企業等のノウハウを活用して実施する事業に対し区が支援
実施主体 (責任主体)	事業者
対象者	民間の企業・団体等 (区内外を問わず)
上限額	500万円/年 (総事業費の1/2)
期間	最長3年間

# 08 企業等による事業提案制度

## スケジュール（予定）



## 09 戦後80年を契機とした平和事業の展開

本区は、世界の恒久平和を願い、  
昭和57年7月2日に23区で初めて  
非核都市宣言を行いました。

原爆の悲惨さや当時の記憶をつなぎ、  
区民の皆さまに平和の大切さを  
伝えるための取組を進めています。



## 非核都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかし、核軍拡競争は  
激化の一途をたどっている。われわれは、人類唯一の被爆国民として、  
平和憲法の本質に沿って核兵器の全面禁止と軍縮の推進について積  
極的な役割を果たすべきである。

よって、豊島区及び豊島区民は、わが日本の国是である「非核三原  
則（造らず、持たず、持ちこませず）」が無視され、われわれの海や  
大地に核兵器が持ちこまれることを懸念し、わが豊島区の区域内に  
いかなる国の、いかなる核兵器も配備・貯蔵はもとより、飛来、通過  
することを拒否する。

豊島区及び豊島区民は、さらに他の自治体とも協力し、核兵器完全  
禁止・軍縮、全世界の非武装化に向けて努力する。

右宣言する。

1982（昭和57）年7月2日

豊島区



## 09 戦後80年を契機とした平和事業の展開

## 戦後80年 平和展

会期 令和7年8月6日(水)～8月15日(金)

会場 豊島区役所1階 としまセンタースクエア

内容 原爆・戦争関連のパネル展示、映像等の上映



昨年度の展示の様子

## 特別企画 8月7日(木) 14時～15時15分

## ①被爆体験講話

講師：山田玲子さん 豊島区原爆被害者の会（豊友会）副会長  
広島で被爆（当時11歳）

## ②平和コンサート

子どもたちによる合唱 など



## 09 戦後80年を契機とした平和事業の展開

## 平和スタンプラリー

としまセンタースクエアにおける「戦後80年 平和展」の期間に合わせて、「平和スタンプラリー」を実施します。戦後80年を節目に集中的に実施される、区民ひろば、中央図書館、郷土資料館での平和事業にスタンプラリー形式で参加し、改めて平和について考えましょう。

**会期** 令和7年8月6日(水)～8月15日(金)

**内容**

場所	主な内容
区民ひろば	<ul style="list-style-type: none"> <li>平和のモニュメントづくり</li> <li>「平和の歌」の合唱</li> </ul>
中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦争と平和をテーマとした特設コーナー設置</li> </ul>
郷土資料館	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦後80年収蔵資料展「変わりゆく日常 一区民が遺した戦争の記憶」</li> </ul>
豊島区役所 としまセンタースクエア	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦後80年 平和展</li> </ul>

**豊島区 戦後80年 平和について考えよう**

**平和スタンプラリー**  
豊島区の平和スタンプラリーに参加し、平和について考えてみよう。

参加方法  
①区民ひろば、中央図書館、郷土資料館でスタンプを1つ以上集めよう。  
②ゴールの豊島区役所1階に来ると、景品がもらえるよ。  
※景品がなくなり次第終了  
※景品引渡しは15日(金)15:00まで

**開催期間**  
令和7年 8月6日(水)～15日(金)

**区民ひろば** スタンプ  
つなごう、平和のバトン  
～区民ひろばから未来へ～  
【開催時間】9:00～17:00  
【スタンプラリー期間の休館日】  
豊島二次元コードからホームページをご覧ください。

**中央図書館** スタンプ  
一本当の正義って何だろうー  
やなせたかし展  
【開催時間】平日 10:00～22:00  
土日祝日 10:00～18:00  
【スタンプラリー期間の休館日】  
8月11日(月)

**郷土資料館** スタンプ  
IKB・Biz (イクビス)  
としま産業振興プラザ7階  
戦後80年収蔵資料展  
「変わりゆく日常  
一区民が遺した戦争の記憶」  
【開催時間】9:00～16:30  
【スタンプラリー期間の休館日】  
8月12日(火)

**豊島区役所1階** スタンプ  
としまセンタースクエア  
戦後80年 平和展  
【開催時間】9:00～17:00  
※初日 13:30～17:00  
※最終日 9:00～15:00  
【スタンプラリー期間の休館日】なし

**GOAL**  
景品をもらおう!

主催：豊島区

# INDEX

01 区の事業紹介

**02 イベント紹介**

03 質疑応答



## 01

## 手塚治虫「ガラスの地球を救え」

今年3月から6月まで宝塚市立手塚治虫記念館で開催された企画展がトキワ荘マンガミュージアムにやってきます。手塚治虫氏は1946年のデビュー当時から一貫して、「生命の尊さ」や「自然の素晴らしさ」を訴え続けてきました。本展では、手塚氏の代表的エッセイである「ガラスの地球を救え 二十一世紀の君たちへ」の中に綴られるメッセージを直筆原稿約110点とともに紹介します。

## 会期

令和7年8月2日(土)～11月24日(月・祝)  
※休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)

## 会場

豊島区立トキワ荘マンガミュージアム  
(南長崎3-9-22)

## 主催

豊島区  
後援:公益財団法人としま未来文化財団

## 問合せ

マンガ・アニメ・トキワ荘担当  
トキワ荘マンガミュージアムグループ  
03-4566-2758



© Tezuka Productions

## 02 第23回 東京フラフェスタin池袋2025

東京フラフェスタin池袋は、今年で23回目を迎える国内最大級のフラダンスイベント。  
今年も池袋西口公園グローバルリングをはじめ4会場で開催。151チーム、2,500人を超えるダンサーが参加し、池袋にフラの風を吹かせます。

**会期** 令和7年7月11日(金)～13日(日)  
※11日(金)はメイン会場にて前夜祭

**会場** 池袋西口公園グローバルリング(メイン会場)  
サンシャインシティB1噴水広場  
中池袋公園  
東武百貨店屋上

メイン会場と中池袋公園では、  
豊島区交流自治体による物産展も開催！

**主催** 東京フラフェスタin池袋実行委員会

**問合せ** 東京フラフェスタin池袋実行委員会  
事務局（豊島区観光協会内）  
03-3981-5849



# としまの夏を楽しもう！

## スポーツ施設の 無料開放

7月21日から8月31日までの  
夏季期間中

屋内のスポーツ施設を  
無料開放！



## 夏休みの 子どもイベント

新しくなったホームページの  
「イベントカレンダー」をチェック！

子どもたちが楽しめる  
夏のイベントを集約  
して掲載



## 地域で楽しむ 盆踊り

地域の人とともに賑やかな雰  
囲気を味わえる盆踊り。

としまの  
個性豊かな盆踊りで  
夏の夜を満喫



# INDEX

01 区の事業紹介

02 イベント紹介

**03 質疑応答**





豊島区  
TOSHIMA CITY

